

<平成 28 年度 日本看護技術学会 第 15 回総会議事録>

日 時：平成 28 年 9 月 24 日（土）12：15～13：15

会 場：高崎健康福祉大学 6 号館 1 階 101 講義室（第 1 会場）

書 記：加藤木（事務局）

【配布資料】

1. 庶務報告 資料 1
2. 平成 28 年度上半期 学会誌編集委員会報告 資料 2
3. 平成 28 年度上半期 研究活動推進委員会報告 資料 3
4. 平成 28 年度上半期 技術研究成果検討委員会報告 資料 4
5. 平成 28 年度上半期 広報委員会報告 資料 5
6. 看護系学会関連団体との連携 資料 6
7. 平成 28 年度評議員選挙結果報告 資料 7
8. 平成 27 年度事業報告 資料 8
9. 平成 27 年度会計報告 抄録集
10. 平成 27 年度監査後の平成 28 年度予算額修正について 資料 9
11. 平成 29 年度事業計画案 資料 10
12. 平成 29 年度予算案 資料 9
13. 学会誌のオンライン化に伴う会則改正 資料 11
14. 次期理事・監事について 資料 12

総会成立について：会員 1,514 名中出席者 50 名と委任状提出者 651 名により、計 701 名の委任（会員数の 10 分の一）にて総会は成立した。（会則第 20 条）

1. 理事長挨拶

2. 報 告

1) 平成 28 年度理事会・評議員会報告

菱沼理事長より、平成 28 年度に開催された下記理事会・評議員会の報告があった。

第 1 回理事会 平成 28 年 4 月 23 日

第 2 回理事会（書面） 平成 28 年 7 月 4 日

第 3 回理事会 平成 28 年 9 月 3 日

平成 28 年度評議員会 平成 28 年 9 月 23 日

2) 庶務報告 資料 1

大久保理事より会員状況について報告があった。平成 28 年 9 月 12 日現在、正会員 1,514 名、賛助会員 5 件、名誉会員 0 名、学会誌購読会員 28 件である。その他として、電子ジャーナル化の推進、熊本地震被災者への対応について報告があった。

3) 平成 28 年度上半期事業経過報告

(1) 第 15 回学術集会（縄 秀志会長）

縄集会長より、事前登録者数 646 名（うち学生約 250 名）、本日 11 時現在での当日参加 192 名、計 838 名（うち学生約 250 名）であることが報告された。

(2) 学会誌編集委員会 資料 2

深井委員長より、学会誌発行、論文投稿状況、編集委員会規程および投稿規程の検討について報告があった。

(3) 研究活動推進委員会 資料 3

佐伯理事より、大会賞ならびに座長推薦演題の選出、卒業研究交流セッション、研究助成の実施について報告があった。

(4) 技術研究成果検討委員会 資料 4

武田理事より、平成 28 年度各研究グループの活動計画/途中経過について報告があった。また、平成 28 年度診療報酬改定に向けた医療技術提案に対する中医協の回答結果について説明があった。

(5) 広報委員会 資料 5

山内理事より、学会ウェブサイトの管理、ニュースレター発行、その他広報活動に関わる活動について報告があった。

(6) 看護系学会関連団体との連携 資料 6

①日本看護系学会協議会

菱沼理事長より、平成 28 年度社員総会と今後の講演会等について報告があった。本会は医療安全調査機構の医療事故調査等支援団体であり、今後、専門家の派遣依頼があった場合には、地域性と専門性を勘案して委員を推薦する予定である。このことに関して会員の協力をお願いしたい旨、依頼があった。

②看護系学会等社会保険連合

武田理事より、平成 28 年度社員総会、第 1 回看護技術検討委員会の参加報告がなされた。また、平成 30 年度診療報酬・介護報酬同時改訂に向けて、本会による背面開放座位療法の提案について説明があった。脳卒中の発症（初期）から維持期まで継続して背面開放座位を提供するプログラムを提案することにし、日本脳神経看護研究学会と協同で取り組んでいく予定である。

4) 平成 28 年度評議員選挙結果報告 資料 7

矢野委員長より第 6 期評議員・役員選挙結果について報告があった。有権者総数 1,193 名に対し 470 票の投票があり（投票率 39.4%）、評議員 46 名が選出された。

3. 審 議

1) 平成 27 年度事業および会計について

(1) 平成 27 年度事業報告 資料 8

菱沼理事長より、平成 27 年度事業報告として、第 14 回学術集会の開催、各委員会（学会誌編集委員会、研究活動推進委員会、技術研究成果検討委員会、広報委員会）の活動について報告があった。また、日本学術会議協力学術研究団体に指定されたこと、J-STAGE 掲載誌として本会誌が採択されたこと、学会紹介動画の公開について報告があった。平成 27 年度事業報告に関して質問、意見はなく、承認された。

(2) 平成 27 年度会計報告 抄録集参照

①収支決算報告

齋藤理事より、平成 27 年度一般会計、特別会計について報告があった。また、会計事務所による会計監査報告書について説明があった。

②監査報告

小坂橋監事より、平成 28 年度 5 月 30 日に監査を実施し、適正であると認められた旨、報告があった。

平成 27 年度会計報告に関して質問、意見はなく、承認された。

2) 平成 27 年度監査後の平成 28 年度予算額修正について 資料 9
齋藤理事より、一般会計、学術基金特別会計、評議員・理事選挙特別会計の前期繰越収支差額、次期繰越収支差額の修正について説明があり、承認された。

3) 平成 29 年度事業計画案および予算案について

(1) 平成 29 年度事業計画案 資料 10
菱沼理事長より、平成 29 年度事業計画案について、1. 第 16 回の学術集会の開催、2. 学会誌の発行（第 16 巻）、3. 会員の研究活動の推進、4. 技術研究成果の社会還元、5. 学会活動の広報の推進、6. その他本学会の目的遂行に必要な活動の説明があり、承認された。

(2) 平成 29 年度予算案 資料 9
齋藤理事より、平成 29 年度一般会計、学術基金特別会計、評議員・理事特別会計の予算案について説明があった。平成 28 年度との相違については、学会誌購読会員制度廃止、学会誌発行費支出の減額、広報委員会費支出の増額、ニュースレター発行に伴う通信費支出の増額、事務局移転費支出の新規計上、学術基金特別会計繰入金支出の増額である。平成 29 年度予算案に関して質問、意見はなく、承認された。

4) 学会誌のオンライン化に伴う会則改正 資料 11

菱沼理事長より、平成 29 年度からの完全電子ジャーナル化に伴う会則改正（学会誌購読会員の廃止、予算及び決算の本会ウェブサイトへの掲載）について説明があり、承認された。

5) 次期理事・監事について 資料 12

菱沼理事長より、理事・監事選挙結果と、次期理事長に武田利明氏が選出されたことが報告され承認された。

6) 第 17 回（平成 30 年度）学術集会会長の選出について

菱沼理事長より、第 17 回学術集会会長として角濱春美氏（青森県立保健大学）の推薦があり、承認された。

7) その他

菱沼理事長より、理事会で名誉会員規程を作成し、次年度からの運用を検討していることが報告された。

4. その他

1) 第 16 回学術集会会長挨拶

本庄恵子集会会長より第 16 回学術集会の概要について説明があった。

テーマ：「つなぐ ひろがる 看護のわざ」

日時：2017 年 10 月 14 日(土)－15 日(日)

会場：日本赤十字看護大学

以上